

埼玉県鉱工業指数

令和2年(2020年)分の概要

令和3年6月25日
埼玉県総務部統計課

1 鉱工業総合指数の動向

<生産>

生産指数は84.3で、対前年比は▲12.6%、2年連続の低下となりました。
四半期別の動きは、Ⅰ期及びⅡ期で低下、Ⅲ期及びⅣ期で上昇となっています。

<出荷>

出荷指数は82.8で、対前年比は▲13.9%、2年連続の低下となりました。
四半期別の動きは、Ⅰ期、Ⅱ期及びⅢ期で低下、Ⅳ期で上昇となっています。

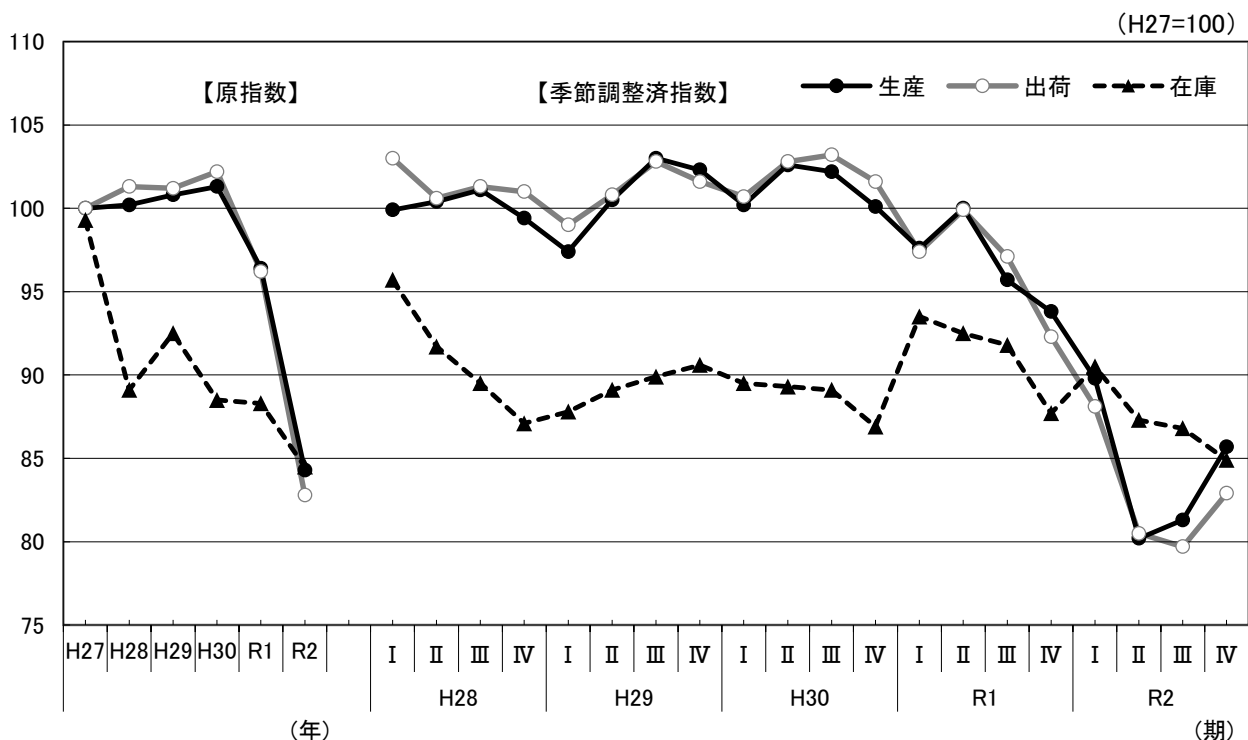
<在庫>

在庫指数は84.5で、対前年比は▲4.3%、3年連続の低下となりました。
四半期別の動きは、Ⅰ期で上昇、Ⅱ期、Ⅲ期及びⅣ期で低下となっています。

(平成27年=100)

		令和元年	令和2年	令和2年			
				Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
生産	指数	96.4	84.3	89.8	80.2	81.3	85.7
	増減率(%)	▲4.8	▲12.6	▲4.3	▲10.7	1.4	5.4
出荷	指数	96.2	82.8	88.1	80.5	79.7	82.9
	増減率(%)	▲5.9	▲13.9	▲4.6	▲8.6	▲1.0	4.0
在庫	指数	88.3	84.5	90.5	87.3	86.8	84.9
	増減率(%)	▲0.2	▲4.3	3.2	▲3.5	▲0.6	▲2.2
在庫率	指数	96.0	107.3	102.6	114.6	110.7	100.7
	増減率(%)	4.5	11.8	6.0	11.7	▲3.4	▲9.0

※ 年別…原指数による。増減率は対前年比。 四半期別…季節調整済指数による。増減率は対前期比。



2 上昇・低下に寄与した主な業種

<生産>

輸送機械工業、生産用機械工業など22業種が低下し、食料品工業の1業種が上昇しました。

<出荷>

輸送機械工業、生産用機械工業など22業種が低下し、食料品工業の1業種が上昇しました。

<在庫>

電気機械工業、生産用機械工業など15業種が低下し、電子部品・デバイス工業、パルプ・紙・紙加工品工業など5業種が上昇しました。

(1) 生産

		業種	令和元年	令和2年	増減率(%)
上昇	1業種	食料品工業	105.6	106.1	0.5
		—	—	—	—
		—	—	—	—
低下	22業種	輸送機械工業	93.9	61.3	▲ 34.7
		生産用機械工業	131	86.2	▲ 34.2
		化学工業	83.6	73.3	▲ 12.3

(3) 出荷

		業種	令和元年	令和2年	増減率(%)
上昇	1業種	食料品工業	107.6	107.7	0.1
		—	—	—	—
		—	—	—	—
低下	22業種	輸送機械工業	92	59	▲ 35.9
		生産用機械工業	117.6	75.9	▲ 35.5
		化学工業	90.8	80.4	▲ 11.5

(3) 在庫

		業種	令和元年	令和2年	増減率(%)
上昇	5業種	電子部品・デバイス工業	115.5	135.9	17.7
		パルプ・紙・紙加工品工業	107.8	116.2	7.8
		繊維工業	149.7	169.6	13.3
低下	15業種	電気機械工業	103.6	87.3	▲ 15.7
		生産用機械工業	81.3	67.8	▲ 16.6
		プラスチック製品工業	101	93.6	▲ 7.3